

大手前通りの整備、および、利活用について
(姫路市中心市街地活性化基本計画に対する意見より抜粋)

(1) 大手前通りのコンセプトづくりについて

大手前通りは、姫路城と姫路駅を結ぶ姫路のメインストリートであり、姫路市中心市街地、特に、中核区域を象徴する都市空間である。しかしながら、基本計画においては、中心市街地を象徴する大手前通りのコンセプトが示されていない。

については、姫路市において、大手前通り街づくり協議会等民間の意向を汲んで責任ある明確なコンセプトを提示されたい。

なお、大手前通りのコンセプトを考える際には、世界文化遺産・国宝 姫路城へのアプローチであるという観点や観光振興のための起爆剤とする観点を織り込むことが重要であると考えている。

(2) 大手前通りの整備について

姫路駅周辺は連続立体交差事業に伴う整備事業が進められ、姫路城は大天守改修工事が行われており、駅前広場整備、大天守改修工事ともに平成26年度に完成する予定とうかがっている。

そこで、大手前通りについても、両端の二核である駅前広場と姫路城の整備時期に合わせ、遅滞なく整備を完了するよう要望する。また、大手前通りは姫路駅北駅前広場と連続性を持つ道路であるので、整合性のある一体的な整備計画が必要であると考ええる。

(3) 賑わい創出に向けた規制緩和について

大手前通りは姫路のメインストリートであり、大手前通りの賑わい創出は中心市街地、ひいては、姫路市全体の活性化につながる。また、大手前通りという線における賑わい創出は、点の賑わいをつなぐ役割を果たし、面の賑わいに高める効果も期待できる。

そこで、大手前通りの利活用について、姫路まちづくり推進機構(仮称)で協議、検討することを提案する。イベントを行う際には、同機構において十分に協議し、賑わい創出に資する事業にするとともに、スムーズに許可が下りるよう官民共同で取り組むことを考えている。

(4) 大手前通り地下駐車場の改善について

大手前通り地下駐車場は稼働率が低く、中心市街地の活性化に貢献していない。立地の良さを活かして稼働率を高め活性化に寄与するため、料金設定や利用時間等を見直すよう提案する。

(5) 観光振興のための案内機能の充実、より良い景観の形成について

観光振興の観点から、大手前通りを中心に案内機能の充実、姫路城にふさわしい景観形成等について、(社)姫路観光コンベンションビューロー等との連携を図って積極的に取り組まされたい。

以 上